

令和3年度事業報告書

当法人は、令和3年度の事業として掲げる、

- (1) 流しびな行事の実施に係る事業
- (2) 流しびな行事の文化を広く伝える施設「流しびなの館」の管理運営に係る事業
- (3) 観光客への土産物販売事業
- (4) 観光客の休息のための飲食店営業事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

に則り、諸事業を遂行すると共に、経費のより一層の削減と集客・収入増加へ向けて取り組んだ。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、令和3年度も5月のマラニック大会、9月の月を愛でる会、10月のふれあいまつり、3月の童謡をうたう会は何れも昨年同様中止となった。更には、観光バスの運行が殆どない状況になっている状況の中で、入館者減少が続いた。

特別展示としては、「押絵の人形展」、「前田直衛顕彰会10年のあゆみ展」、「中国・四国地方の郷土人形展」を開催した。

また、地元のときわ流しびなの会と連携した「流しびなづくり体験」は例年好評であるが、旅行会社の利用や県外との往来の自粛が継続された事もあり、延べ6件、108名の利用にとどまった。

入館者については、密を避ける意図もあり、また団体バスツアーの運行が減少した状況下で、更に外出自粛の要請が大都市圏で広範囲に発出されるなど観光客の減少に拍車がかかり、入館者が個人客に限られるなど、大きく低迷した。

観光物産センターにおいては、喫茶で新たなメニューを追加すると共に、ランチに工夫を重ねて内容をより充実させ、特に地元を含め近隣の利用者に好評を得ている。しかし、2階の和室を利用した食事や法事の会食や弁当等の利用は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によって団体利用や飲酒を伴う利用が控えられ、夜間の予約利用も殆どない状況で収入は低迷しているものの、少しずつではあるが昨年より収入が増加した。

尚、昨今の原材料の大幅な高騰に伴い、今後の推移が憂慮される。

尚、喫茶部門においては、原材料をなるべく地元産にして地産地消に心掛け、地元の人が安く安心して利用出来るよう取り組むと共に、衛生面における職員の安全意識をより一層高め、食中毒等の防止と更にはコロナ感染防止対応を心掛け、消毒の徹底と排煙窓を利用した換気も年間を通して実施しつつ、業務上の事故防止に万全を期している。

令和3年度流しびな行事 実施事業

4月14日の行事当日は町内を紹介するライブ配信と、今日まで続けられて来た幼子や地元のひな流し等の記録保存用の動画撮影をおこなった。地元で伝わる伝統のひな流しを行うためのさん俵づくりと各戸への配布、また当日の河原での感染防止対策を実施した。

尚、令和4年4月3日への広報宣伝として、流しびなポスターB1判（JR西日本各駅分）330枚、B2判550枚と当日パンフレット6,500枚を作成配布予定としていたが、催事としての開催を中止としたため、作成及び配布は取りやめた。

令和3年度流しびなの館管理運営事業

○常設展示

用瀬ほか各地に伝わる流しびな

江戸時代から現代のひな人形と各種人形 約1,000体の展示

利用者数 3,508人

○特別展示

「押絵の人形」特別展 4月1日～10月17日

「前田直衛顕彰会10年のあゆみ展」 10月23日～11月21日

「中国・四国地方の郷土人形展」 12月2日～3月31日

○利用促進事業

流しびなの製作体験事業の実施。

流しびな製作グループ「ときわ流しびなの会」の指導により、紙雛とさん俵づくりの製作体験を実施した。

10月8日 鳥取市観光コンベンション協会「Gバス」 9人

10月22日 鳥取市観光コンベンション協会「Gバス」 8人

10月30日 鳥取市観光コンベンション協会「Gバス」 20人

11月3日 福島県より福島成蹊高校 35人

11月28日 倉吉市より 30人

3月3日 島根県より 6人

体験者 計108人

お雛さまエッセイ朗読会。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策で中止とした。

流しびなの館ふれあいホールの利用促進。

地元の文化団体等と連携し、主に下記の催しを実施する予定としたが、殆ど中止となった。

9月 用瀬の月を愛でる会 中止

10月23・24日 ふれあいまつり発表会 中止

11月28日 山陰山陽アートシンポジウム 参加者35人

3月3日 流しびなの館で童謡を唄う会 中止

3月14, 21, 28日 ひながたり練習 参加者5人

令和3年度施設利用状況

令和3年度 総利用者数 (3年度流しびな行事4/14) (単位：人)

流しびなの館		観光物産センター	
展示室入館者	3,508	売店利用者数	13,406
ふれあいホール	184	喫茶利用者数	9,048
		休憩室利用者	820
小計	3,692	小計	23,274
利用者合計			26,966

業務別 内訳 ① 流しびなの館 (単位：人)

展示室入館者数内訳					
展示室入館者	有料入館者	無料入館者 中学生以下	無料入館者 障がい者等	無料入館者 要介護者等	無料入館者 その他
3,508	1,634	626	182	92	974
入館料					
379,025円					

② 観光物産センター (単位：円)

販 売					
受 託 商 品			買 取 商 品		
受託販売額	精算額	差引手数料	売上額	仕入額	差引収益額
1,036,160	729,932	306,228	23,020	675	22,345
		切手類取扱手数料 20,366			

喫 茶		
売上額	原材料費	差引収益額
8,530,091	2,833,329	5,696,762

創作料理「雑ものがたり」利用数 (単位：人)

4月	9	5月	10	6月	17	7月	16	8月	0	9月	7
10月	39	11月	116	12月	31	1月	8	2月	0	3月	42
合計										295	

③ 施設利用件数及び人数

流しびなの館ふれあいホール	観光物産センター休憩室	使用料
20件 184人	108件 820人	34,250円

会議並びに諸行事

1. 会 議

5月24日	監 査 会	
5月27日	理 事 会	令和3年度事業報告並びに決算承認について 役員変更について
5月27日	定時評議員会	令和3年度事業報告並びに決算承認について 役員変更について
6月14日	流しびな実行委員会	
6月26日	理 事 会	理事長の互選について
11月 2日	流しびな企画委員会	
12月13日	流しびな企画委員会	
12月21日	理 事 会	事業団の運営状況について 最低賃金の引き上げに伴う職員給与の改定について 令和4年4月3日（日）の流しびな行事について
2月 1日	流しびな実行委員会	
3月19日	理 事 会	令和4年度事業計画並びに予算案について 最低賃金改定に係る嘱託職員及び非常勤職員給与表 の改定について 4月3日の流しびな行事について
3月19日	評議員会	令和4年度事業計画並びに予算案について 最低賃金改定に係る嘱託職員及び非常勤職員給与表 の改定について

2. 各種会議・行事・研修その他

4月14日	流しびな行事	観光イベントは中止
5月	マラニック大会	中止
6月	千代南中学校わくわく職場体験	中止
8月	もちがせふれあいフェスティバル	中止
8月25日	職員健康検診	
9月	用瀬の月を愛でる会	中止
9月29日	職員消防訓練実施	
10月	用瀬町ふれあいまつりステージ発表会	中止
3月16日	職員消防訓練実施	

3. 主な取材及び資料等提供先

- 令和3年6月24日 るるぶ観光データベース資料提供 「流しびなの館」東京
- 令和3年7月16日 鳥取県観光連盟観光素材掲載「流しびなの館・流しびなづくり体験」
- 令和4年1月18日 鳥取県観光連盟 観光素材お食事処(2022版)掲載 「雛ものがたり」
- 令和4年2月 7日 協同組合インフォメーションテクノロジー関西 神戸
流しびな行事の紹介
- 令和4年2月10日 日本政府観光局（JNTO）公式SNS運用「トライバルメディア」
流しびな行事画像提供 東京
- 令和4年2月16日 フジテレビ「今夜はナゾトレ」流しびな画像提供 東京
- 令和4年2月25日 テレビ東京 流しびな画像提供 東京
- 令和4年2月27日 日本テレビ「ヒルナンデス！」流しびな画像提供 東京